

10/19 (火) ボーナスが出る集落やねだんへ視察研修

太田区の区長・自治公民館長・区民など 19 人が、鹿児島県鹿屋市串良町柳谷区（通称やねだん）を視察し、日本一の村づくりを実践しているといわれる取り組みを学びました。やねだんでは、さつまいも・焼酎・土着菌・手打ちそばなどで自己資金を確保し、子どもの学力保障としての寺子屋、一人暮らし世帯などへの緊急警報装置の設置を行うなど、大きな家族のような温かいむらづくりを行っています。



熱心に受講する太田区の皆さん

10/17 (日) 小学校対抗15人16脚と大なわとび大会

菊池市小学校対抗 15 人 16 脚と大なわとび大会が、菊池市総合体育館で開催されました。これは菊池市商工会合併記念として、商工会と商工会青年部の主催で行われたものです。

15 人 16 脚には花房小学校から 1 チームが挑戦しました。大なわとびには 6 チームが参加し、菊之池小学校 A チームが優勝しました。



花房小学校の子どもたち

10/23 (土)・24 (日) 第11回森の子プログラムが開催されました

社会福祉法人菊愛会在宅支援センター輝なっせと菊池青年会議所が共催する森の子プログラムが開催されました。4 歳から 16 歳まで 15 人の子どもたちが参加し、野外炊飯や農作業体験をしました。初めて保護者の元を離れて宿泊したり、スタッフと一緒に玉ねぎ植え体験をしたりと、子どもたちは元気一杯、笑顔で活動していました。菊池青年会議所では、今回植えた玉ねぎを無農薬で栽培・販売し、収益を社会福祉に役立てる計画を立てています。



玉ねぎ植え体験

10/20 (水) 菊池女子高で防犯教室が開催されました

いざというときに自分の身を守るための防犯教室が、菊池女子高等学校で開催されました。菊池警察署から富士川祐二刑事・生活安全課長などが同校を訪れ、生徒たちの前で手を掴まれたり抱きつかれたときの逃げ方など実践を交えながら説明しました。富士川課長は「防犯ブザーを持つことで安心してはいけない。力がなくても、どこを攻撃したら効果的なのか。危険な目にあった場合に、自分を守る方法を身につけてください」などと話しました。



腕を掴まれた場合の振りほどき方を実践する生徒たち

10/10 (日) 消防団が老人ホームを慰問

菊池市消防団が、神輿を担いで市内にある市立老人ホーム 3 園を訪問しました。この活動は、入居しているお年寄りが元気になってもらえるようにと、消防団が毎年行っているものです。

当日は消防団のはっぴを着た団員約 80 人が、威勢のよい掛け声とともに神輿を担ぐ姿に、お年寄りたちは一緒に掛け声や拍手で応援し、お祭り気分を楽しんでいました。



神輿を担いで慰問する消防団員

10/20 (水) 地元のために

菊池たばこ販売協同組合（福嶋達也理事長）の組合員有志 12 人が、七城小学校・中学校および七城総合支所周辺、鴨川河畔公園の清掃作業を行いました。周辺は大変きれいになり、12 袋分のゴミが回収されました。このボランティア作業は、毎年行われ、約 20 年間続けられています。



ボランティア作業を行う組合員

9/29 (水) 花房飛行場跡給水塔が文化財指定されました

七城公民館で開催された教育委員会議において、泗水町吉富にある花房飛行場跡給水塔が市の指定文化財に指定されました。戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝え、また戦後の地域復興に大きく貢献したという、給水塔の貴重な歴史資料としての価値が評価されたことによるものです。



文化財指定された給水塔（泗水町の富の原地区）

10/19 (火) ロアッソ熊本とサッカーをしたよ

ロアッソキッズキャラバン巡回指導が旭志幼稚園であり、園児 28 人とサッカーを楽しみました。これはロアッソ熊本が、子どもたちにサッカーを通じて体を動かすことの楽しさを知ってもらおうと活動しているものです。

当日は、サッカーボールを使った遊びやチームに分かれて試合を行いました。園児たちは笑顔いっぱいで体を動かして楽しみました。



サッカーをする子どもたち